

平成21年度健康推進課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況	今後の取組
3 (2) ともに支えあう地域福祉の充実	健康増進健診の推進 健康増進法に基づく①生活保護受給者健診、②骨粗しょう症検診、③歯周疾患検診の受診を勧奨し、受診率の向上、住民の健康増進を図る。	対象者への周知をより一層に努め、受診率の向上を図る。 ①生活保護費支給時における健診の周知予定 ②昨年度2日間実施した。本年度は、総合がん検診と同時実施。延べ20日間 ③昨年度6・7月の2ヶ月間実施した。本年度は、4～6月の3ヶ月間実施。周知方法は、総合がん検診案内に同封。	◎ 全ての事業について実施済み ① 生活保護受給者健診 対象者 179人 受診者 20人 受診率 11.2% ② 骨粗しょう症検診 対象者 3,135人 受診者 683人 受診率 21.8% ③ 歯周疾患検診 対象者 3,661人 受診者 254人 受診率 6.9% 全ての健診（検診）については、昨年度と比較して受診率が向上した。	これらの健診（検診）については、既に実施済みであるので、来年度も引き続き広報などにより対象者への周知をおこない、なお一層受診率の向上を図る。

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）

平成21年度健康推進課 執行目標進捗状況

平成21年10月31日現在

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	進捗状況	今後の取組
<p>7 (3) 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化</p>	<p>職員の時間外勤務の削減 旧町ごとに保健師が分散されていることにより、健診や事務連絡など、非常に非効率な面もあり、また、本市は、転入や出生など、健診・予防接種などの対象となる乳幼児が急増しており業務量の増加傾向となっている。そのため時間外勤務が増大しているが、職員の健康管理のためにも極力、時間外勤務を削減していきたい。</p>	<p>健康推進課に2係があり、内、事務的な業務をおこなう健康企画係に職員2名が配置されている。業務量の増加傾向にある中、健康推進課職員全員がお互い協力し合うということで、現場の従事者である保健師等にもできるだけ事務をおこなわせ、全体の時間外の削減に努めていく。</p>	<p>◎ 転入や出生など、健診・予防接種などの対象となる乳幼児が急増しており業務量の増加傾向となっている。また、本年度、国の経済対策により「女性特有のがん検診推進事業」や「新型インフルエンザ」に伴い、新たな業務が発生するなど、事務量が昨年度と比較すると、非常に増大しているのが実情である。日常の健診事業もおこない、その他に新規の業務があり、どうしても時間外勤務が増大するのは止むを得ないと考える。</p>	<p>今後も課の職員がお互い協力しながら業務を進めていきたい。</p>

凡例 ◎⇒達成済 ○⇒達成見込（一部実施し、達成する見込みがある場合） △⇒未実施（未達成になる場合を含む）